



地域安全ニュース

平成29年7月号

みんなで作ろう安全安心のまち

～犯罪・交通事故のない社会の実現を～

車上荒らしに注意!!

暖かい時期になり、車を使って外出される方も増えていると思います。

同時に、車上荒らしが増加する時期でもあります。皆様の車内は空っぽでしょうか?? 車上荒らしの手口と対策を紹介します。

車上荒らしの手口・・・

犯行の内容は至ってシンプルです。まず車のガラス越しに、車内に金目のものがないか、品定めを行います。その後あたりをつけた車のサイドガラスを、ボールなどの鈍器で叩き割り、ドアロックを解除し、金品を奪い去る。これが一般的な車上荒らしの犯行の流れとなります。

また、手間となるガラス破壊が不要な未施錠の車が最も狙われやすく、中には、車内で仮眠中の運転者を差し置いて犯行に及ぶことも。その他の手口には、ドアの隙間にドライバーなどを差し込み、テコの原理でドアを捻じ曲げたり、鍵そのものを破壊するケースもあります。

金目のものは何でも盗む・・・

クレジットカードや現金などの入っている可能性の高いバッグ、また転売可能なゴルフクラブや釣り具などの他、車自体に備え付けられているカーナビやオーディオ機器までもがメインターゲットとなります。車載装備の場合は、ダッシュボードを破壊して、取り外し、持ち去る、というふてぶてしい車上荒らし犯も数多くいます。加えて近年では、USBメモリなどのデータ機器が盗まれる事案も多発しています。これはデータ機器に記録されている個人情報や、専門の業者に販売することが目的です。つまり、お金になるものは何でも盗まれる、と考えてください。

☆対策として☆

- ・車内に金品を置かない、もしくは外から見えないようにしておく。
- ・短い時間でも車から離れる場合は必ず施錠をする。
- ・車に防犯アラームを取り付ける
- ・駐車場または車内に防犯カメラを設置する。

いつでもどこでも狙われていると考えてください。

大切な車と資産を守るため、防犯意識を高めていきましょう!!



香芝市生活安全推進協議会